

感冒ワクシン」ノ効力ニ就テ

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2017-10-04 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/2297/30641

感冒ヲクシシノ効力ニ就テ

長岡市 諸橋 林 太郎

今回西班牙ノ一角ヨリ起リシ悪性感冒ハ漸次世界各国ヲ襲ヒテ本邦ニ來リ最初九州、四國ヲ冒シ遂ニハ東北地方ニ至ルマデ山間都會ノ別ナク見舞ヒ、其ノ勢力猖獗ニシテ傳染力ノ速カナルコト評セバ電信、電話ヨリモ迅速ナリ、其ノ性猛惡ニシテ忽チ肺炎ヲ併發シ死ノ轉歸ヲ取ル。時トシテ一家全滅ノ不幸ヲ招クコト稀ナラズ。統計ニ示ス時ハ英都倫敦ニテハ昨秋極盛ノ期ニアリテハ一週ノ死亡者五千人ヲ算シ東京ノ如キモ平常日々ノ死亡數百二十人ニ對シ昨秋ハ三百五十人ヲ超過ス。蓋シ其差二百三十人ハ全ク感冒ヨリ被ムル損害ニシテ實ニ平時ニ三倍ス。

吾ガ新潟縣ニアリテハ人口百九十萬ヲ有シ昨秋罹患者四十萬ニシテ死亡者ハ四千人ニ達ス。之ヲ全國人口七千萬人ノ罹患者一千萬人死亡者七萬人ニ比較スルトキハ遙カニ増加ス。住地長岡市ハ人口四萬餘ヲ有スル小天地ニアルモ平素死者一ケ月六十名ニ過ギザルニ昨秋ハ百五十名ニ達ス、其ノ差全ク感冒ノ致ス處ニシテ思ヘバ眞ニ戰慄スベキ次第ニシテ若シ此ノ計數ヲ以テ進ミ四ケ月間勢力ヲ猛フスルトキハ歐洲戰爭ニ於ケル四ケ年間兩軍ノ加算シタル死者ノ數ヲ凌駕スルコト明瞭ナリ。始メ青年ヲ冒シ老人小兒ハ罹患ノ念ナカリシモ後ニハ年齡ニ關スルコトナク而カモ老年ノ斃ルルモノ尠カラズ、又臨床上ノ觀察ニ依ルトキハ昨夏ノ流行ニアリテハ胃腸ヲ冒シ昨秋ニアリテハ肺炎ヲ誘起スルモ死者比較的少ナシ、今春流行セルモノハ初メヨリ呼吸器系ヲ冒シ之ニ罹ルヤ直チニ肺炎ヲ併發シ死者其ノ數ヲ増加スルハ毒力ノ如何ニ關スルハ勿論ナルモ亦氣候ノ變化ニ依テ異ナルモノト信ズ。其ノ原因ニ至リテハ從來千八百九十二年ブワイフェル氏發見ノ菌ト稱セシモ今回ノ流行ニ至リテハ諸説アリテ一致セズ曰ク、「インフルエンザ」患者ノ略痰中ニハ常ニブワイフェル氏菌ヲ鏡下ニ證明スルコトナキニ反シ双球菌、連鎖狀球菌ヲ證明ス、即チブワイフェル氏

菌ハ肺炎ヲ起シ易キ病的状態ヲ肺組織ニ與フルニ過ギズ、双球菌、連鎖状球菌ノ混合感染ニ依テ始メテ肺炎ヲ起スモノトス、然ラバ今回流行ノ「インフルエンザ肺炎」ハ「プワイフェル氏菌」ノミニ依テ起ルモノトナスハ誤レルモノト云フベシ。又近ク外電ノ報ズル處ニ依レバ英米兩國ノ軍醫ハ前者以外ニ原因菌ヲ發見シ一名ハ研究中之ニ感染シ死亡セリト云フ、果シテ然リトスレバ全ク根底ヲ有セザル吾ガ醫界ハ益々霧中ニ葬ラルルニ至リス。

一、豫防上ノ効力ニ就テ

今ヨリ約十年前英人ドクトルライト氏ハ悪性感冒ノ大流行ニ際シ自己ノ創製シタル感冒ワクシンを試用シ大ニ良効ノ成績ヲ擧ゲ廣ク醫界ノ賞用スル處トナリシト云フ。當時英國ニ於テ氏ノ下ニ研究セラレタル、ドクトル坂上弘藏氏ハ一昨年冬ヨリ昨年春ニ亘リ東京ニ流行セル感冒患者ヨリ多クハ肺炎球菌、カタル性球菌、連鎖状球菌等ヲ發見シ、「インフルエンザ」菌ヲ發見スルコトナカリシガ昨年夏季ニ至リテハ少數ナガラ、「インフルエンザ」菌ヲ發見シ、昨秋季ニ於テハ夙ニ該患者ヨリ「インフルエンザ」菌ヲ發見シ同時ニ前記各種ノ菌ヲ檢出セラル。而シテライト氏ノ法ニ從ヒテ自己ノ創製セラレタル感冒ワクシンを充分ニ患者、健者ニ試用セラレ好成績ヲ擧ゲ、各地ニ賞用セラル。不肖又氏ノ好意ニ依リ多數ノ「ワクシン」ヲ授與セラレタルヲ以テ充分ニ研究ヲ遂ゲ多數ノ生命ヲ此ノ病界ヨリ救出セント欲シ、其ノ得タル成績ヲ茲ニ報告シ諸賢ノ講評ヲ仰グ。

余ガ使用セシ感冒ワクシンは單純ニ非ラズシテ五種混合ワクシンナリ、即チ肺炎球菌、「インフルエンザ」菌、假性デフテリア菌、葡萄状球菌、連鎖状球菌ヨリ成立シ本「ワクシン」一〇瓶中ニ有スル五種菌數ノ比ハ肺炎球菌三千萬個、「インフルエンザ」菌二千萬個、假性デフテリア菌五千萬個、葡萄状球菌三億萬個、連鎖状球菌千二百萬個ナリ。注射量ハ尋常科生徒ニアリテハ初回〇・二—〇・五、次回〇・四—一・〇、高等科生徒ニアリテハ初回〇・五、次回一・〇ヲ使用シ大人ニアリテハ漸次增量ス、次回四日後ニ行フ。尙ホ英國ニアリテハ六種トシテ「カタル性球菌」ヲモ加入ス、之レ本菌ノ活動ニ依リテ他菌ヲシテ一層毒力作用ヲ猛烈ナラシム、併シ本邦ニアリテハ未ダ、「カタル性球菌」ハ深ク研究サレズ、

爲メニ「ワクシン」中ニ混入スルコト能ハズ、又近時倫敦ニテハ「インフルエンザ」患者ニシテ往々流行性腦脊髄膜炎ヲ起ス故ニ之レガ豫防トシテ、「ワクシン」中ニ流行性腦脊髄膜炎球菌ヲ混入シテ豫防注射ヲ行フニ至ルマデ進歩ス。

余ハ四ヶ所ノ尋常高等小學校醫タルヲ以テ最初全校生徒ニ向テ豫防注射ヲ試ムル希望ナリシモ何分ニモ一般罹患者急速ニ増加シ殊ニ四ヶ校同時ニ冒サレシヲ以テ其ノ意ヲ得ズ、甚ダ遺憾ノ次第ナリシモ先ヅ尤モ長岡市ニ隣接セル四郎丸尋常高等小學校ニ向テ其ノ一端ヲ果サント欲シ、全校生徒四百名以上ノ中ヨリ當時已ニ冒サレシモノ及ビ薄弱者、恐怖者ヲ除去シ學校長及ビ父兄ノ承認ヲ得タルモノ二百五十人ニ向テ昨年十一月十七日第一回豫防トシテ前記分量ヲ注射シ檢スルニ何等ノ副作用ヲ呈スルモノナク、平素ノ如ク登校シ体操科ノ授業ニ對シ少シモ故障ナシ、只僅カ二十名ハ頭重ヲ感ジ五名ハ局部癢痒ヲ覺ヘタリシモ食慾減退、熱發等更ニナシ。依テ同月廿日第二回倍量ノ注射ヲ行フ、數日間其ノ情況ヲ檢スルニ毫モ論ズベキモノナシ、尙ホ當時一般希望健者ニ對シ百六十名ノ注射ヲ行ヒシモ共ニ自己ノ職業ニ對シ故障ナシ、始メテ副作用ナキコトヲ知ル。而シテ一時減退ニ傾キシ惡性感冒モ今春ニ入りテ第二次流行ヲ來タシ而カモ前年ニ比シ一層猛烈ニシテ惡性ヲ帶ビ當地ハ二月上旬ヨリ三月中旬ニ亘リテ來襲シ茲ニ始メテ前年注射セシ効力ノ如何ヲ試驗スルコトヲ得タリ。豫防注射ヲ受ケシ生徒ニアリテハ家庭ニ於テ全部冒サレシニモ拘ラズ感染スルコトナク、只生徒中二名五日間休校セシモ極メテ輕症ニシテ記載スル程ノモノニ非ラズ、又一般大人ニアリテモ三名感染セシモ三日ニシテ全治ス注射ヲ受ケザル生徒ニアリテハ多數ニ感染ス、故ニ豫防注射ニ依リ反テ本症ノ感染力ヲ速カナラシムトノ説ハ誤レルコトハ明瞭ナリ。昨年吾人ガ切ニ豫防注射ヲ賞用シ少シモ願ミザリシ處今春二月ノ大流行ニ際シテハ已ニ恐怖狀態ニ陥リ進ンデ注射ヲ乞フモノ二百名ニ及ビタリシモ何等ノ副作用ヲ呈スルモノナク、又其後感染セシモノナシ、又假令少數人ノ罹患者アルモ自己ハ豫防注射ヲ受ケタルヲ以テ決シテ肺炎ヲ併發スルコトナシト自信シ、治療上ニ於テ余モ亦頗ル好都合ニシテ始メテ最初ノ希望ヲ達スルコトヲ得タリ。

二、治療上ノ効力ニ就テ

本年二月ノ大流行ニ際シ余ハ全然不眠不休ノ姿ニテ殆ンド攝食時間ヲ缺キテ患者ノ求メニ應ジタリシモ、多數ノ意ヲ滿ス能ハザリシハ今ニ及ビテ考フルトキハ實ニ遺憾ノ次第ナリ。偕テ各部落共ニ猖獗ヲ極メタリシモ殊ニ土合村ト稱スル戸數約百戸ヲ有スル小部落ニテハ全村殆ンド同時ニ冒サレ各戸患者ナキ家ハナク甚シキハ一家族悉ク病床ニ呻吟スル聲ヲ聞クトキハ實ニ言語筆紙ノ盡スベキ處ニ非ラズ。就中昨秋トハ異ナリ多クハ直チニ肺炎ヲ併發シ一時ハ全ク困憊セシモコノ好機會ニ際シ多數ノ患者ニ向テ、「ワクチン」療法ヲ施行シ充分ニ其ノ成績ヲ試ミ結果ヲ知ルコトヲ得タリ。余ノ研究ハ他ト異ナリ極メテ短時日ニ多量ヲ用ヒ年齢ノ別ナク一回一〇ヲ注射セシニ輕症ノモノニアリテハ第一回ノ注射ニ依リテ頭痛、咽喉加答兒、腰痛等ハ去リ重症者モ第二回ノ注射ニテ下熱、脈膊減少、大小ノ「ラッセル」消退ス。

姓名	職業	年齢	發病	注射回数	症	狀	病名	轉歸
諸橋 石松	農	三〇	十八日	十九日、廿日	熱四〇・〇、衄血、昏睡狀態、咳嗽、血痰、腹痛、衄血、血痰、熱四〇・五、腹痛、衄血、血	熱四〇・〇、頭痛、眩暈、右側胸滿「ラッセル」、右胸前後「ラッセル」、背部「ラッセル」、熱三九・五、眩暈、熱三九・五、胸痛、右前胸「ラッセル」、熱四〇・五、咳嗽、頭發、咯痰、不眠、頭痛、熱四一・〇度、全胸「ラッセル」、不眠、頭痛、食思缺存、熱三九・八、右後背「ラッセル」、強發汗、惡心、口渴、頭痛、胸部前後大「ラッセル」、咳嗽、咯痰類出、熱四〇・五、後背「ラッセル」、咳嗽、咯痰類出、大小「ラッセル」、熱四〇・五、聲音嘶啞、咳嗽、咯痰類出、大小「ラッセル」、呼吸困難	インフルエンザ、肺炎合併	二回ノ翌日下熱、全治、一回ノ翌日下熱、全治
金子 榮策	農	二六	十七日	十八日、廿日	熱四〇・〇、頭痛、眩暈、右側胸滿「ラッセル」、右胸前後「ラッセル」、背部「ラッセル」、熱三九・五、眩暈、熱三九・五、胸痛、右前胸「ラッセル」、熱四〇・五、咳嗽、頭發、咯痰、不眠、頭痛、熱四一・〇度、全胸「ラッセル」、不眠、頭痛、食思缺存、熱三九・八、右後背「ラッセル」、強發汗、惡心、口渴、頭痛、胸部前後大「ラッセル」、咳嗽、咯痰類出、熱四〇・五、後背「ラッセル」、咳嗽、咯痰類出、大小「ラッセル」、熱四〇・五、聲音嘶啞、咳嗽、咯痰類出、大小「ラッセル」、呼吸困難	インフルエンザ、肺炎	全治、廿一日下熱	
今井 ナセ	官吏	二九	十七日	十九日、	熱四〇・〇、頭痛、眩暈、右側胸滿「ラッセル」、右胸前後「ラッセル」、背部「ラッセル」、熱三九・五、眩暈、熱三九・五、胸痛、右前胸「ラッセル」、熱四〇・五、咳嗽、頭發、咯痰、不眠、頭痛、熱四一・〇度、全胸「ラッセル」、不眠、頭痛、食思缺存、熱三九・八、右後背「ラッセル」、強發汗、惡心、口渴、頭痛、胸部前後大「ラッセル」、咳嗽、咯痰類出、熱四〇・五、後背「ラッセル」、咳嗽、咯痰類出、大小「ラッセル」、熱四〇・五、聲音嘶啞、咳嗽、咯痰類出、大小「ラッセル」、呼吸困難	インフルエンザ、肺炎	全治、廿四日下熱	
龜山 惣松	農	一八	十五日	廿日、廿二日	熱四〇・〇、頭痛、眩暈、右側胸滿「ラッセル」、右胸前後「ラッセル」、背部「ラッセル」、熱三九・五、眩暈、熱三九・五、胸痛、右前胸「ラッセル」、熱四〇・五、咳嗽、頭發、咯痰、不眠、頭痛、熱四一・〇度、全胸「ラッセル」、不眠、頭痛、食思缺存、熱三九・八、右後背「ラッセル」、強發汗、惡心、口渴、頭痛、胸部前後大「ラッセル」、咳嗽、咯痰類出、熱四〇・五、後背「ラッセル」、咳嗽、咯痰類出、大小「ラッセル」、熱四〇・五、聲音嘶啞、咳嗽、咯痰類出、大小「ラッセル」、呼吸困難	インフルエンザ、肺炎	全治、廿四日下熱	
鈴木 市平	農	一八	十五日	十八日	熱四〇・〇、頭痛、眩暈、右側胸滿「ラッセル」、右胸前後「ラッセル」、背部「ラッセル」、熱三九・五、眩暈、熱三九・五、胸痛、右前胸「ラッセル」、熱四〇・五、咳嗽、頭發、咯痰、不眠、頭痛、熱四一・〇度、全胸「ラッセル」、不眠、頭痛、食思缺存、熱三九・八、右後背「ラッセル」、強發汗、惡心、口渴、頭痛、胸部前後大「ラッセル」、咳嗽、咯痰類出、熱四〇・五、後背「ラッセル」、咳嗽、咯痰類出、大小「ラッセル」、熱四〇・五、聲音嘶啞、咳嗽、咯痰類出、大小「ラッセル」、呼吸困難	インフルエンザ、肺炎	全治、廿四日下熱	
小越與三郎	農	二一	廿日	廿一日、廿二日	熱四〇・〇、頭痛、眩暈、右側胸滿「ラッセル」、右胸前後「ラッセル」、背部「ラッセル」、熱三九・五、眩暈、熱三九・五、胸痛、右前胸「ラッセル」、熱四〇・五、咳嗽、頭發、咯痰、不眠、頭痛、熱四一・〇度、全胸「ラッセル」、不眠、頭痛、食思缺存、熱三九・八、右後背「ラッセル」、強發汗、惡心、口渴、頭痛、胸部前後大「ラッセル」、咳嗽、咯痰類出、熱四〇・五、後背「ラッセル」、咳嗽、咯痰類出、大小「ラッセル」、熱四〇・五、聲音嘶啞、咳嗽、咯痰類出、大小「ラッセル」、呼吸困難	インフルエンザ、肺炎	全治、廿四日下熱	
丸山 慶次	農	二〇	十八日	廿四日、廿二日、	熱四〇・〇、頭痛、眩暈、右側胸滿「ラッセル」、右胸前後「ラッセル」、背部「ラッセル」、熱三九・五、眩暈、熱三九・五、胸痛、右前胸「ラッセル」、熱四〇・五、咳嗽、頭發、咯痰、不眠、頭痛、熱四一・〇度、全胸「ラッセル」、不眠、頭痛、食思缺存、熱三九・八、右後背「ラッセル」、強發汗、惡心、口渴、頭痛、胸部前後大「ラッセル」、咳嗽、咯痰類出、熱四〇・五、後背「ラッセル」、咳嗽、咯痰類出、大小「ラッセル」、熱四〇・五、聲音嘶啞、咳嗽、咯痰類出、大小「ラッセル」、呼吸困難	インフルエンザ、肺炎	全治、廿六日下熱	
鈴木榮五郎	農	二〇	廿日	廿二日、廿三日	熱四〇・〇、頭痛、眩暈、右側胸滿「ラッセル」、右胸前後「ラッセル」、背部「ラッセル」、熱三九・五、眩暈、熱三九・五、胸痛、右前胸「ラッセル」、熱四〇・五、咳嗽、頭發、咯痰、不眠、頭痛、熱四一・〇度、全胸「ラッセル」、不眠、頭痛、食思缺存、熱三九・八、右後背「ラッセル」、強發汗、惡心、口渴、頭痛、胸部前後大「ラッセル」、咳嗽、咯痰類出、熱四〇・五、後背「ラッセル」、咳嗽、咯痰類出、大小「ラッセル」、熱四〇・五、聲音嘶啞、咳嗽、咯痰類出、大小「ラッセル」、呼吸困難	インフルエンザ、肺炎	全治、廿四日下熱	
武樋久四郎	農	四二	廿日	廿二日	熱四〇・〇、頭痛、眩暈、右側胸滿「ラッセル」、右胸前後「ラッセル」、背部「ラッセル」、熱三九・五、眩暈、熱三九・五、胸痛、右前胸「ラッセル」、熱四〇・五、咳嗽、頭發、咯痰、不眠、頭痛、熱四一・〇度、全胸「ラッセル」、不眠、頭痛、食思缺存、熱三九・八、右後背「ラッセル」、強發汗、惡心、口渴、頭痛、胸部前後大「ラッセル」、咳嗽、咯痰類出、熱四〇・五、後背「ラッセル」、咳嗽、咯痰類出、大小「ラッセル」、熱四〇・五、聲音嘶啞、咳嗽、咯痰類出、大小「ラッセル」、呼吸困難	インフルエンザ、肺炎	全治、廿三、廿四日下熱	
鈴木 ヲラ	農	五〇	廿日	廿三日、廿四日	熱四〇・〇、頭痛、眩暈、右側胸滿「ラッセル」、右胸前後「ラッセル」、背部「ラッセル」、熱三九・五、眩暈、熱三九・五、胸痛、右前胸「ラッセル」、熱四〇・五、咳嗽、頭發、咯痰、不眠、頭痛、熱四一・〇度、全胸「ラッセル」、不眠、頭痛、食思缺存、熱三九・八、右後背「ラッセル」、強發汗、惡心、口渴、頭痛、胸部前後大「ラッセル」、咳嗽、咯痰類出、熱四〇・五、後背「ラッセル」、咳嗽、咯痰類出、大小「ラッセル」、熱四〇・五、聲音嘶啞、咳嗽、咯痰類出、大小「ラッセル」、呼吸困難	インフルエンザ、肺炎	全治、廿五日下熱	
丸山 テフ	農	五一	廿日	廿三日、廿四日	熱四〇・〇、頭痛、眩暈、右側胸滿「ラッセル」、右胸前後「ラッセル」、背部「ラッセル」、熱三九・五、眩暈、熱三九・五、胸痛、右前胸「ラッセル」、熱四〇・五、咳嗽、頭發、咯痰、不眠、頭痛、熱四一・〇度、全胸「ラッセル」、不眠、頭痛、食思缺存、熱三九・八、右後背「ラッセル」、強發汗、惡心、口渴、頭痛、胸部前後大「ラッセル」、咳嗽、咯痰類出、熱四〇・五、後背「ラッセル」、咳嗽、咯痰類出、大小「ラッセル」、熱四〇・五、聲音嘶啞、咳嗽、咯痰類出、大小「ラッセル」、呼吸困難	インフルエンザ、肺炎	全治、廿六日下熱	
丸山 シズ	農	三二	十九日	廿三日、廿四日	熱四〇・〇、頭痛、眩暈、右側胸滿「ラッセル」、右胸前後「ラッセル」、背部「ラッセル」、熱三九・五、眩暈、熱三九・五、胸痛、右前胸「ラッセル」、熱四〇・五、咳嗽、頭發、咯痰、不眠、頭痛、熱四一・〇度、全胸「ラッセル」、不眠、頭痛、食思缺存、熱三九・八、右後背「ラッセル」、強發汗、惡心、口渴、頭痛、胸部前後大「ラッセル」、咳嗽、咯痰類出、熱四〇・五、後背「ラッセル」、咳嗽、咯痰類出、大小「ラッセル」、熱四〇・五、聲音嘶啞、咳嗽、咯痰類出、大小「ラッセル」、呼吸困難	インフルエンザ、肺炎	全治、廿六日下熱	

以上ハ主トシテ重症者ニ試用シタルニモ關セズ表記ノ如ク豫想外ノ好結果ヲ得タレバ余ハ昨冬及ビ今春ニ亘リ當地開催ノ中越醫學會席上ニ於テ尙ホ詳細ニ三回ノ報告ヲナシタリ。昨年流行時ニアリテハ肺炎ヲ起シタルトキハ重症者ハ過半死ノ轉歸ヲ取り、一夜ニ三体ノ死者ヲ出シ實ニ冷汗ヲ流シタルニ反シ、今回「ワクシン」ヲ使用後少數ノ「プロセント」ヲ出スニ過ギザリシハ偏ニ欣喜ノ至リニシテ益々研究ヲ怠ラズンバ患者ヲ死ノ境界ヨリ救出スルヲ得ルモノト信ジ、以後「ワクシン」療法ヲ繼續致シ居ル次第ナリ。尙ホ前記ニ死者ニアリテハ以前ヨリ合併ヲ有シタリシモノナレバ遂ニ此ノ恩謝ニ浴シ能ハザルモノナリ。

鈴木 マセ	鈴木 チサ	土田 一衛	丸山 治助	荒川 タマ	土田 吉藏	丸山 吉藏	丸山 三五次	細具 徳次	金子 シゲ	北村 トキ	
農	農	農	公吏	商	農	農	學生	農	農	農	
二三	二六	二一	二九	五〇	一六	一八	一九	一九	二八	三九	
廿三日	廿一日	廿日	廿三日	廿一日	廿四日	廿四日	廿四日	三月一日	三月一日	三月三日	
廿四日	廿五日、廿七日	廿五日、廿七日	廿五日、廿七日、廿九日、三月三日	廿五日、廿七日	廿五日	廿六日	廿七日	三月五日、六日	三月三日	八日、十日、十二日	
頭痛、眩暈、上昇、食慾缺損、熱三九・五	強度發汗、前胸「ラツセル」、熱四〇・五	聲音嘶啞、胸痛、胸部「ラツセル」、熱九・八	血痰、一眠大小「ラツセル」、謔語、不眠、呼吸困難、熱四一・五	咯痰、發汗、前後「ラツセル」、不眠、發汗多出、熱四〇・〇	頭痛、眩暈、熱九・五	不眠、口渴、嘔聲、熱八・九	頭痛、惡寒、食慾缺存、熱八・〇	衄血、頭痛、嘔吐、熱四〇・〇、前胸「ラツセル」、發汗、眩暈、頭痛、呼吸困難、不眠、前後「ラツセル」、熱四一・五	妊娠六ヶ月、呼吸困難、嘶聲、「ラツセル」、心雜音、熱四一・〇	〇	〇
インフルエン	インフルエン	インフルエン	インフルエン	インフルエン	インフルエン	インフルエン	インフルエン	インフルエン	インフルエン	肺炎、腎	
廿五日下午熱	全治	廿八日下午熱	三月三日死亡	全治	廿六日下午熱	全治	廿八日下午熱	全治	五日下午熱	廿三日分娩、廿五日死亡	